

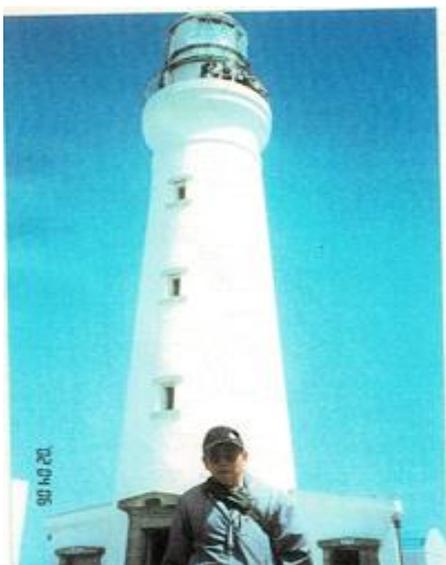
## 第6章 銚子電鉄

外川(10:34)～犬吠(11:20頃)～君ヶ浜～海鹿島～西海鹿島～笠上黒生～本銚子～  
観音～仲ノ町～銚子 (13:05)

平成 14 年 4 月 6 日 (土) から半年前から思いついた総武線シリーズに挑戦することした。銚子は今だかつて行ったことがないので、期待である反面不安も一杯であった。銚子への道は、佐倉から成田回りと八街(やちまた)回りがあり、このうち総武本線は八街回りを指す。南林間 6 時 20 分の電車で、新宿、千葉、銚子を目指す。電車の窓から少しでも不安を払拭するため、川はないか、鉄道の近くに道があるか否かをチェックする。佐倉から成東にかけ山間で歩くのに難しい感がしてきた。銚子には 10 時 13 分に着いた。それから 50m 位先の 10 時 15 分発の銚子電気鉄道に乗り換え、終点外川駅には 10 時 34 分の到着となった。



※外川駅、犬吠駅



※犬吠埼灯台

犬吠埼灯台 (案内資料より)

位置 北緯 35 度 42 分 28 秒、

東経 140 度 52 分 07 秒

高さ 地上から灯火まで 27 m、

水面から灯火まで 52m

光達距離 19.5 海里

初点灯 明治 7 年 11 月 15 日

外川駅を記念撮影した後、犬吠崎駅とは逆の方向に進み、海岸線に出る。海岸線で舟を背景に記念写真を撮る。海岸線に沿って歩き犬吠崎を目指す。流石太平洋に面しているだけあり、波は動的であった。40分位歩いて、台風シーズンによく出てくる犬吠崎灯台に11時20分頃着く。入場料150円を出し、高さ27m、幅90cm位の99個の階段を持つ灯台に登る。



※君ヶ浜駅、海鹿島駅



※西海鹿島駅、笠上黒生駅

11時30分、灯台を後にする。先を急いでいたため、銚子電鉄沿線つたい歩きは止め、通常の幹線道路を通り銚子駅に向うこととした。本銚子駅近郊で進行中の道路と電車の線路が交差していた。右を見ると、本銚子の駅だった。後飯町、中央みどり公園を通り銚子駅に13時5分に着く。



※本銚子駅、観音駅

駅前の「麗華」のラーメン屋で海鮮丼セットを食べる。地図で今後の道の確認をしていたところ、店の人に「何処から着たのか。今日は泊まりですか。」と尋ねられる。「神奈川からで、日帰りです。週末には遠くまで来てウォーキングをしています。」と答える。「足が丈夫なのですね。頑張ってください。」と励まされる。

地図で確認後、国道 126 号線は取り止め、根岸、椎柴（成田回り）駅を通るコースを選定した。途中、海上（うながみ）、東庄（とのしょう）という道路標識を見つける。椎柴駅（15 時 35 分）先のところの舟木山東光寺を左に折れ、猿田駅を目指す。

銚子～椎柴～猿田

以下総武本線記載のため割愛。



※仲ノ町駅、銚子駅